さいたま農林振興センター管内　　令和元年度作成

ふりがな 活動組織名	したでちいきしげんほぜんかい したで地域資源保全会	活動開始年度	令和元年度
ふりがな 所在地	こうのすしかさはらあざしたで 鴻巣市笠原字下手	現活動期間	令和元～5

交付金額（基本）	農地維持	622,900 円	資源向上（共同）	― 円	資源向上（長寿命化）	878,120 円

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、鴻巣市北東部に位置し、加須市種足地区に隣接し、久喜市新堀地区に近接する地区で、水田が一面に広がり通称笠原田んぼと称される農振農用地区域である。
農地は一反区画ではあるが、用水路はコンクリートフリューム水路になって50年が経過し、老朽化が進行していることから、用水路の全面更新を農家の直営作業で実施し、用水環境の改善が大きく図られている。
土地持ち非農家の増加が大きな課題であるが、地区内には耕作放棄地は殆どみられず、農業経営意識の高い地区であり、今後も継続していきたい。

（用水路の更新作業）

（雑草刈り払い作業）

（保有機械の点検・整備）

今後の取組について

- 自治会内の円滑な用水配分のための老朽化しているU字フリュームの更新を継続
- 用排水路・農道等の定期的な雑草刈払及び浚渫作業実施による生活基盤安定の強化
- 農業関係施設の定期診断に伴う補修による施設の長寿命化の充実

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路（開水路）	用水路（パイプライン）	排水路	ため池	農道
18.23 ha	3.8 ha	－ ha	3,700 m	－ m	m	箇所	1.9 m

【活動組織の構成員】

農業者 ：	11 人	主な構成団体名	下手自治会、下手農家組合、下手子供会、下手ゴルフ会
非農業者 ：	52 人		